

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性しゅたいせい：き気づく→か考える→う動く
 人前ひとまへ力ちから：自ら表現・他者理解・協働
 たい力ちから：体力・耐力・態力 6月30日(水)

校訓
教育目標

なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは 人の なさぬなりけり
 夢・実現 ～夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して～

生徒総会 We Can Grade Up



6月11日、6校時に生徒総会が行われました。今年度の生徒会の努力目標は、「We Can Grade Up」です。あいさつ運動や走ろう運動などの生徒会活動についての提案や制服やカバンの変更、冷水機の設置といった学校生活についての意見など活発な議論がなされました。生徒総会で可決承認された内容すべてがそのまま認められるわけではありませんが、職員会議等で審議し、実現可能なものはぜひ改善したいと考えております。

小中高かるた・百人一首大会



6月16日、三大打事の一つ、小中高かるた・百人一首大会がありました。前期は、かるた大会です。「犬棒カルタ」と「五島弁かるた」を使いました。「犬棒カルタ」は、いろはガルトタの一種で最初の札が「犬も歩けば棒にあたる」であることから名付けられています。「五島弁かるた」は、五島むかしばなしを楽しむ会から寄贈されたものです。五島出身の私も札を読んでみましたが、意味がよくわからないものもありました。「かるた」は初めの言葉を聞いて取れるので、札を覚えていない子供たちにもチャンスがあります。中期以上は百人一首大会です。今年も熱い戦いが繰り広げられました。上位者の戦いになると、さすがに上の句が読み上げられた瞬間に取

っていました。結果は次のとおりです。

【百人一首大会結果】

団体の部	優勝	チームきらら(高2)
	準優勝	アプリカルビチーム(中3)
	3位	グリーンカット(中3)
	3位	チーム1年女子(高1)
個人の部	1位	松村幸音 42枚(中3)
	2位	宿輪かのん 37枚(中1)
	3位	柿森優香 35枚(高3)

審査員特別賞

(積極的な姿勢で取り組んだで賞)

小学生 山口起步
 中学生 原塚心菜
 高校生 高地速颯

奈っ自慢子心を見つめる 教育週間

今から18年前の平成15年7月1日に長崎市で中学1年生の男子が小さな男の子を、そして、17年前の平成16年6月1日、佐世保市で、小学校6年生の女の子が、同じクラスの友達を殺してしまうというとても悲しい事件が起こりました。教育週間は、そういう過去のあつてはならない事件を絶対起こさないという思いから、この6月、7月の期間にいのちについて考えるようにしています。

【全校朝会でお願いしたこと】

- 体を使って命を膨らませる！！
- 目は友達のよいところを見るために使ってください。悪いところを見つけることは簡単ですが、素直な気持ちで良いところを見つけるようにしてください。
 - 耳は友達の話を最後までしっかり聞くために使ってください。
 - 口は、友達を誉めたり、励ましたりするために使ってください。自分の思いどおりにならないからといってわがままばかり言うとみんな嫌な思いをします。
 - 手や足は、友達を助けてあげるために使ってください。
- 最後に、「相手に気持ちを伝える挨拶」についてお願いしました。人と人との結びつきを強め、豊かな心を育ててほしいと思います。